

苦味健胃剤

センブリ・重曹散「ヨシダ」

日本薬局方

センブリ・重曹散

Swertia and Sodium Bicarbonate Powder

日本標準商品分類番号

872339

貯法：密閉容器
使用期限：外箱に記載

承認番号	(61AM)1772
薬価収載	1961年1月
販売開始	1961年1月
再評価結果	1990年3月

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

1. ナトリウム摂取制限を必要とする患者(高ナトリウム血症、浮腫、妊娠高血圧症候群等)〔ナトリウムの貯留増加により、症状が悪化するおそれがある。〕

※※ 2. ヘキサミンを投与中の患者(「2.相互作用」の項参照)

【組成・性状】

1. 組成

本剤1000g中にセンブリ末30g、炭酸水素ナトリウム700gを含む。添加物としてバレイシヨデンブンを含む。

2. 製剤の性状

本剤は、淡灰黄色で、味は苦い。

【効能・効果】

下記消化器症状の改善

食欲不振、胃部不快感、胃もたれ、嘔気・嘔吐

【用法・用量】

通常成人1回0.5～1.0gを1日3回経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- 重篤な消化管潰瘍のある患者〔炭酸水素ナトリウムを配合しているため、症状が悪化するおそれがある。〕
- 腎障害のある患者〔ナトリウム貯留による浮腫があらわれるおそれがある。〕
- 心不全の患者、高血圧症の患者〔ナトリウム過剰により、これらの症状が悪化するおそれがある。〕
- 肺機能障害のある患者〔呼吸性アルカローシスになるおそれがある。〕
- 低クロル性アルカローシス等の電解質失調のある患者〔症状が悪化することがある。〕

2. 相互作用

(1) 併用禁忌(併用しないこと)

薬剤名	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ヘキサミン (ヘキサミン 静注液)	本剤はヘキサミンの効果を減弱させることがある。	ヘキサミンは酸性尿中でホルムアルデヒドとなり抗菌作用を発現するが、本剤は尿のpHを上昇させヘキサミンの効果を減弱させる。

(2) 併用注意(併用に注意すること)

本剤は制酸作用等を有しているため、他の薬剤の吸収・排泄にも影響を与えることがある。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

【薬効薬理】

古くから使用されてきた健胃散である。制酸薬の炭酸水素ナトリウムに苦味健胃作用のあるセンブリ末を配合した苦味制酸健胃薬で、ジアスターゼその他を配合して繁用される。

【有効成分に関する理化学的知見】

(1) センブリ末

性状：灰黄緑色～黄褐色を呈し、僅かににおいがあり、味は極めて苦く、残留性である。

(2) 炭酸水素ナトリウム

一般名：炭酸水素ナトリウム(Sodium Bicarbonate)

化学名：Carbonic acid monosodium salt

分子式：NaHCO₃

分子量：84.01

性状：白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、特異な塩味がある。

水にやや溶けやすく、エタノール(95)又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

湿った空気中で徐々に分解する。

pH：1.0gを水20mLに溶かした液のpHは7.9～8.4である。

【取扱上の注意】

本剤は生薬製剤であるため、産地や採集時期により多少色調が異なることがある。

※【包装】

500g、1g×1050

※【主要文献】

第十七改正日本薬局方解説書 D-563 廣川書店(2016)

【文献請求先】

吉田製薬株式会社 学術部

〒164-0011 東京都中野区中央5-1-10

TEL 03-3381-2004

FAX 03-3381-7728



製造販売元
吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曽951